日本におけるデジタル化の状況

G584232025 臼井 七海

2025年6月30日

1 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [1] によると、図 1 に示すように、日本における 100 人あたりの光ファイバー回線の加入者数は 29.0 で、韓国、スウェーデン、ノルウェーに続いて第 4 位になっている。

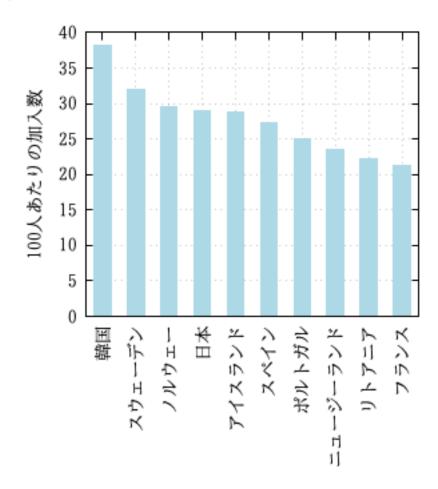


図 1: 光ファイバー回線の加入者数 (100 人あたり)

2 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所 (IMD) の調査 [2] によると、日本のデジタル競争力のランキングは表 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、技術分野で 30 位となっている。

表 1: デジタル競争力ランキング (64 カ国中)

国	総合	技術
米国	1位	4位
香港	2位	10 位
スウェーデン	3位	8位
デンマーク	4位	2位
シンガポール	5位	3位
韓国	12位	13位
中国	15位	20位
日本	28 位	30 位

3 考察

- 光ファイバー回線の加入者数は韓国が1位である
 - デジタル競争力のランキングが総合 12 位、技術 13 位であることから光ファイバーの普及率 が高くても競争力が高いとは限らない
- 韓国、スウェーデン、日本以外の国は光ファイバー回線の加入者数上位 10 位に入っていない
- デジタル競争力ランキングより、総合と技術のランキングの差が一番大きい国は香港である
 - 今後、技術力により総合ランキングの順位が低下する可能性がある
 - 差が小さい国の中には普及率によって総合順位が上がっている国があるため、技術力向上により総合力が上がる可能性がある
- 日本は光ファイバーの普及率 4 位、デジタル競争ランキングは総合 28 位、技術 30 位である
 - 普及率のランキングは高いが他2つのランキングは低いため、技術力が向上すれば総合ランキングが上がる可能性がある

参考文献

- [1] OECD. Broadband Portal. https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/, 2022.
- [2] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/, 2021.